

## 加熱加湿洗浄法™によるサンプリングバッグ洗浄法を開発



車室内放散試験時のサンプリングバッグ洗浄を効率化し、時短化を実現。  
大型バッグにも対応(最大2000L)する加熱加湿洗浄法™。全自動洗浄装置も開発。

### 加熱加湿洗浄法™の特徴

#### 背景



自動車メーカーが車室内部品メーカーにVOC放散試験を要望

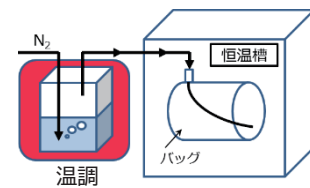
#### 課題

放散試験前にバッグ内の洗浄が必要  
→ この工程に多くの手間と時間を要する



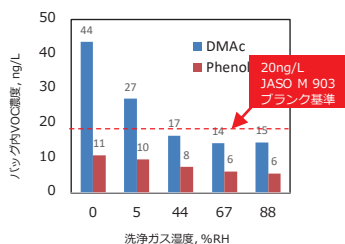
10Lバッグ(左)と100Lバッグ(右)  
JASO M903車室内放散試験:~2000L  
大型バッグほど洗浄が困難

#### 開発内容



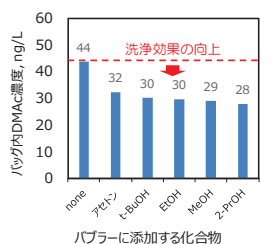
シンプルな機構:加湿したガスによる洗浄  
→ 短時間、より高度に洗浄

#### 加湿洗浄の効果



洗浄ガスの湿度に応じて、バッグ内VOCが減少→洗浄効果 大

#### 効果を更に向上



ハブラーに添加する化合物  
特定の有機化合物を含む加湿ガスにより、洗浄効果UP

#### 装置開発



全自動洗浄装置 SHC-3A  
一連の洗浄から吸引までを全自動化

特許2件、出願済特許1件